

2) 現代社会と違和感

(私の勝手な想像かも?)

・・・皆さんの違和感、私の違和感・・・

初めに・・・私の感じて来た違和感

- **脳の半分はアメリカ製、半分は武士道？**
 - ・アメリカで完全にバイリンガルに(小学校2年)
 - ・海外遠征に行くといい気分？
 - ・どこに行っても「外人」と思えば、住めば都！
 - ・「せごどん」に殺された毛利の三家老のひとりをご先祖様
- **何でも突き詰めて考える性分**
 - ・幼少期より、周辺には沢山の学者が(周囲の大人は学者?)！
 - ・より根本的な問題を追及したい性癖
(現世的には通用しづらい感覚)
- **子ども達は変人にならないようにと思ったけど・・・**
 - ・4人とも見事に変人になりました！
 - 長女 : アーティスト？ NPOスタッフ？
 - 次女 : 唯一普通??(中学教師)
 - 長男 : 純粋アスペルガー(IT企業で第4次産業革命に加担)
 - 三女 : むりやり普通人になりたがっている(行政職員)

(補) Logic と Emotion

意思決定のあり方についての大きな違和感

Logic
(理屈)

より科学的意思決定を目指す
合意形成の基盤としての論理性
しかし論理だけだと上手くいかない

博打的要素を減らす努力
意思決定の背景、理由が明確

組織？

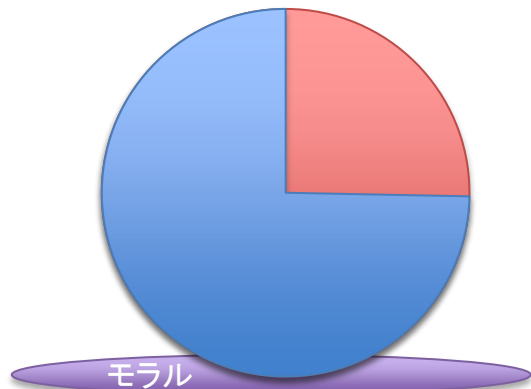
Emotion
(気持ち)

個人的感情・欲得で意思決定
このタイプのリーダーは「独裁者」
典型的な事例はトランプ??

常に博打的な意思決定
意思決定の理由は常に不明確

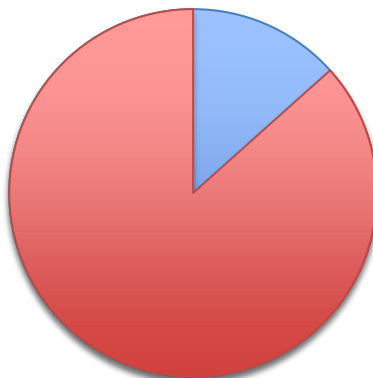
個人？

ドイツ的社会



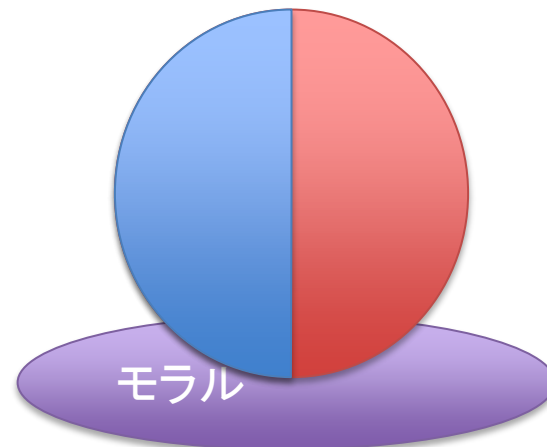
合意形成の土台は
Logicにあるという信念
ギリギリのモラル有り！

日本の社会



Logicは完全では
ないという信念？
モラル無し！！

理想的？社会



モラルベースの意思決定
LogicとEmotionの
バランスが重要

田舎生活は違和感解消になったか

• 元々は、昆虫少年

- ・日本の蝶は全て知っている！
- ・高山蝶を求めて高山へ、そして登山家に
- ・家のすぐ近くにギフチョウが！！！！
- ・小学校のプールにミズカマキリが！！！！
- ・最低限度の食料が自給出来る安堵感！
- ・エネルギー自給もこれからゆっくり目指す！
- ・「無産階級」から、生産財を持つ「有産階級」へ！！

• 論理的帰結としての、「地域」

- ・「地域」、NPOは論理的帰結
（理屈っぽ過ぎ！！）
- ・等身大の科学、技術への回帰が必要

• 意味論、認識論、そして宇宙論

- ・かれこれ30年以上格闘し、ほぼ完成

あなたはどんな違和感を感じてきたか？
違和感解消のためになりわい塾に？

あなたの違和感は田舎で解消出来るか？

どういう種類の違和感か(1)

• 社会に対する違和感

▪ 社会の持続不能性

持続不能と分かっているにもかかわらず、改善しない社会体制(経済優先)

← 化石燃料に頼らざるを得ないエネルギー事情

← それに伴うペルシャ湾防衛(米第7艦隊依存の必要性)

→ 基地としての沖縄の必要性??(グアムでOK?)

← エネルギー安全保障としての原発の維持、推進

▪ 経済優先、経済至上主義

お金がお金を産む社会システム

▪ 経済至上主義によるモラルの低下

▪ 人と人の関係性の希薄化

• アメリカ依存と少々卑屈な国民性

▪ 朝鮮戦争、ベトナム戦争特需で為し得た高度成長

▪ 正義を語れない国家の事情(国是としての戦後の経済優先)

どういう種類の違和感か(2)

• 生活に関する違和感

- エネルギーを浪費する日常生活
エネルギーを浪費せざるを得ない現代人の生活
- 食の安全性への不安
3.11以降、急速に拡大
- 教育関連の問題 : 学習障がい、発達障害、いじめ……
- 健康への不安 : 鬱等の精神疾患
- メディア、情報に翻弄される生活 : 欲望の強制的増殖
- 妬み、嫉みを増長させる消費生活

◆ 多くの人は豊かな消費生活

- 違和感を持たない人への違和感
- 違和感を持つことで生じる閉塞感

ぼーっと生きてる
んじゃねーよ！！

どういう種類の違和感か(3)

- **仕事に関する違和感**

- 今の仕事に社会的ミッションはあるのか
- 将来の保証がない仕事
- 周囲との競争
- 信頼出来ない上司に関する違和感
- とても天職とは思えない今の仕事

- **本当に信頼出来る人と何人付き合っているか**

- 周囲の理解が得られない孤独感
- 信頼関係が構築出来ない焦燥感

◆ **古来君子と呼ばれる人は常に違和感を感じている！**

「朋有り、遠方より来る」(論語)

「徳孤ならず、必ず隣有り」(論語)

どういう種類の違和感か(4)

- 自己決定出来ないことに関する違和感
 - 自立が許されないことに関する違和感
 - 長い年月で違和感消滅？
（「**学習生無気力**」: 無気力を学習させられる）
 - 戦後の自治の崩壊（自己決定出来ない戦後システム）
- モラルに反することを強いられる違和感
 - 戦中波: 戦前のモラルVS戦後の墮落
 - 浮浪児世代: モラルより、お金
 - 団塊世代: 学生運動敗北で思考停止
 - **若者: 一部は、「おかしい！」と言える人に！！**

違和感を持つとどうなるか

- やむを得ず思考停止
 - ・生活防衛のために、思考停止
(それ以外の選択肢がない大多数の人々)
- 思考停止出来ずにドロップアウト！
 - ・いわゆる、豊森・真庭的「飛び降り」
 - ・田舎の田舎を目指す若者達
- とりあえず、「なりわい塾」へ
 - ・もやもやとした違和感を感じつつ入塾
 - ・違和感を持つ同志に巡り会い安堵？

あなたの感じる違和感を 共有出来るのは誰？

- 職場の大多数は「思考停止」組？？
 - ・もし感じていても口には出さない、出せない
- 家族は？
 - ・子育て中でそれどころではない！
とにかく稼がないと暮らしていけない！
家の子どもだけ変わり者には出来ない！
(我が家は見事に4人とも変わり者に??)
 - ・他世代(親)には全く共感する人無し(過激な若者)!
- 友人は？
 - ・サークル活動、ボラ活動で同志を見つける
 - ・SNSで同志と繋がる
 - ・なりわい塾で同志と繋がる!!!

違和感の共有と克服可能性

- 選択肢の幅は世代、環境により異なる

- ・子育て世代：生活を守るため選択肢は狭い
- ・「半農」を開始し、少しでも食の安全確保
- ・せめての抵抗としての環境活動等のボラ・NPO活動
- ・**意を決し、田舎の田舎へ！！**

- ・中高年：そもそも違和感無し??
- ・高齢者：基本的には違和感無し?
- ・未だ「**人生双六**」を信じている人多し!!!
しかし、若者の違和感に同調する人も(後期高齢者)

- 半農半X??

- ・とりあえずみんなで「半農」を楽しむ
- ・次に、自分の“X”(天命)を見つける!
(しかし、すぐには見つからない! 「50にして天命を知る」)

では、田舎の人達は、
皆さんの違和感に共感出来るか？

田舎は未だ20世紀型社会（東京？）を求めている

（自己肯定感は高いとは言えない田舎人？）

（これは、都会人も同じかも？？）

VS

第2のレジャーランドとしての田舎を求める都会人

田舎の精神構造(都会モンへの違和感)

- 豊森8期の塾生(蒲郡市職員)の発言から

(移住定住対策担当者)

- こじやれた田舎生活???
- カントリー風、オーガニック風ファッション??
- 菜園で採れた野菜でこじやれたレシピ??
- 一体これは何なのか???

- 田舎の若者の|ターン者への違和感

- 築100年のどこが良いの??
- 煩わしいコミュニティーのどこが良いの?
- 農的生活より、都会的生活、お金でしょ?
- 何で、「田舎の田舎」が良いの?????

違和感を共有し、 みんなで解消する地域を目指して

- 3.11以降、世の中が少しだけ変わった
 - ・特に関東以北の人達の意識が変わった
 - ・お金では解決出来ない問題があることを知った
 - 先進地では、価値の「多様性」を認めるように！
 - ・30年前の中和：UI-ターン者を白い目で見ると
 - ・今や続々とI-ターン者が都会から！
 - ・先進的地域では、リーダーも「**多様性**」を強調するように！
 - ・田舎の若者とUI-ターン者は未だ疎遠？
- ◆しかし、多くの場合「嫁」はよそ者！
- ・子どもを介して(保育園、小学校等)結束？
 - ・子どもがU-ターン家族と地域を結ぶことが多い！

違和感の解消とは、どういうことか 激変する社会の中で皆さんの役目は？

- 違和感の根本は**解決困難**な現代社会の問題
- まずは**問題の構造**を知ること
- 自分に出来ることは何かを考えること
(来月、**塩見さんWS**で自分の”X”を探すこと)
- そして、できる範囲で行動すること

(参考)なりわい塾的思考による問題認識(**全て連動**)

《阻害要因・現状》

過度な中央集権

《解決すべき主要課題》

自治の復活

関係性の復活

《阻害要因・現状》

関係性の遮断、崩壊

「足るを知る」新たな？懐かしい？価値の創造

《主要コンテンツ群》

外部依存型経済

経済的自立

「穴の空いたバケツ」
シャドーワーク軽視

地域経済把握

技術の中央集権

適正技術

- ◆人與人 ・face to face
・福祉、医療
- ◆人と自然 ・食と農、森林
- ◆世代間 ・相互理解
・多様性容認
- ◆これからの教育

- ◆人與人 ・SNS,アノニマス
・過度な競争
・精神疾患の激増
- ◆人と自然 ・食農の分離
・人が去った森林
- ◆世代間 ・マインドの分離
- ◆教育の崩壊

《深層的、哲学的な課題意識》

持続社会の世界観

東洋的自然観、存在論

《いわゆる社会的問題群》

・人口減少 ・格差拡大 ・欲望増殖前提マネー経済 ・気候変動 ・生きづらい社会 ・教育の崩壊 ・第4次産業革命

選択肢があるか？

治す方法を知らないもの(環境)をこれ以上壊さないで！！

国際社会
国家への



1975	『成長の限界』(ローマクラブ) 無数の選択肢
1980	
1985	
1990	リオ環境会議(セバン鈴木の演説)
1995	金融派生商品 国民国家の弱体化始まる
2000	『成長の限界・人類の選択』 ヨハネスバーグ環境会議
2005	グローバル化顕著に
2010	リーマンショック、3.11 リオ環境会議(ムヒカの演説)
2015	先進国でも格差が顕著に もはや選択肢は「地域」のみ
2020	<u>後は皆さんの頑張りのみ！！！！</u>



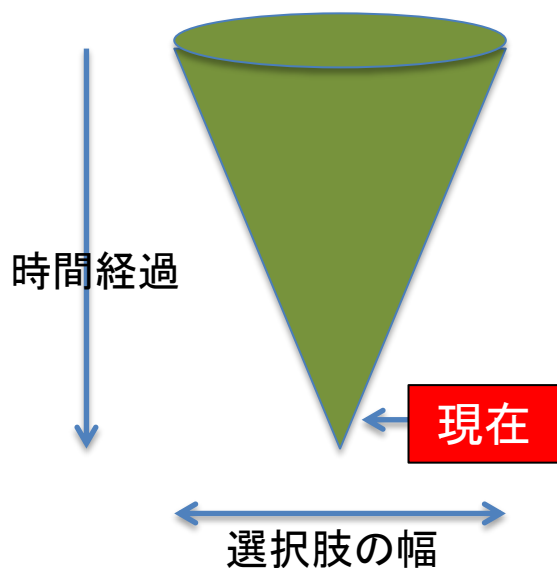
貧乏なひととは、
少ししかものを
持っていない
人ではなく

無限の欲があり、
いくらあっても
満足しない人のことだ

ムヒカ大統領

皆さんにどの程度の選択肢があるか？

《社会全体の選択肢》



《参考:『論語』》

学に志す

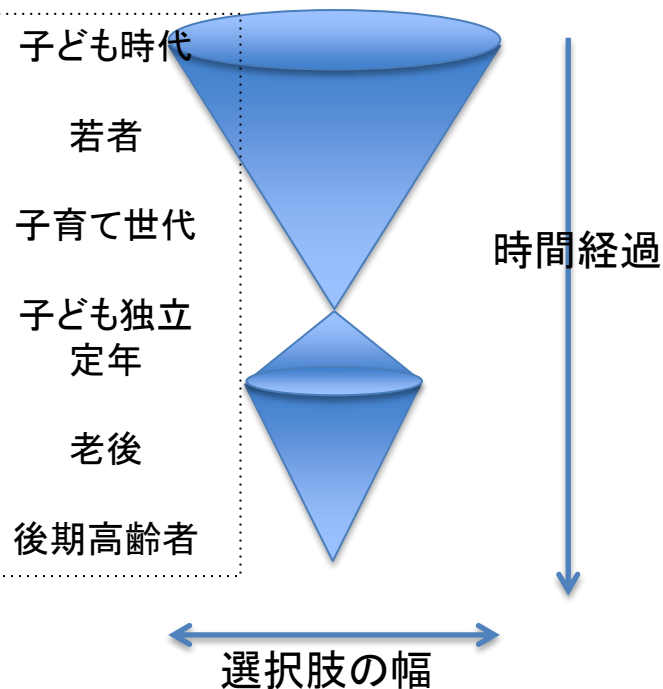
惑わず

天命を知る

人の声に耳従う

意のままに動けども
矩を超えず

《一般的(皆さん?)選択肢》



◆結論

- ・時間経過に従い選択肢は減少
- ・決断は早ければ早いほどいい！
(by “Natural Step”(Sweden)
(『成長の限界』(ローマクラブ)

◆結論

- ・普通の人は無理せず、できる範囲で！！
- ・思いあまった人の選択肢は無量大！！！！

(参考) Natural Step (1989 カール16世グスタフ国王の援助で財団法人に)の “Sustainability Principle”(Natural Step HPより)

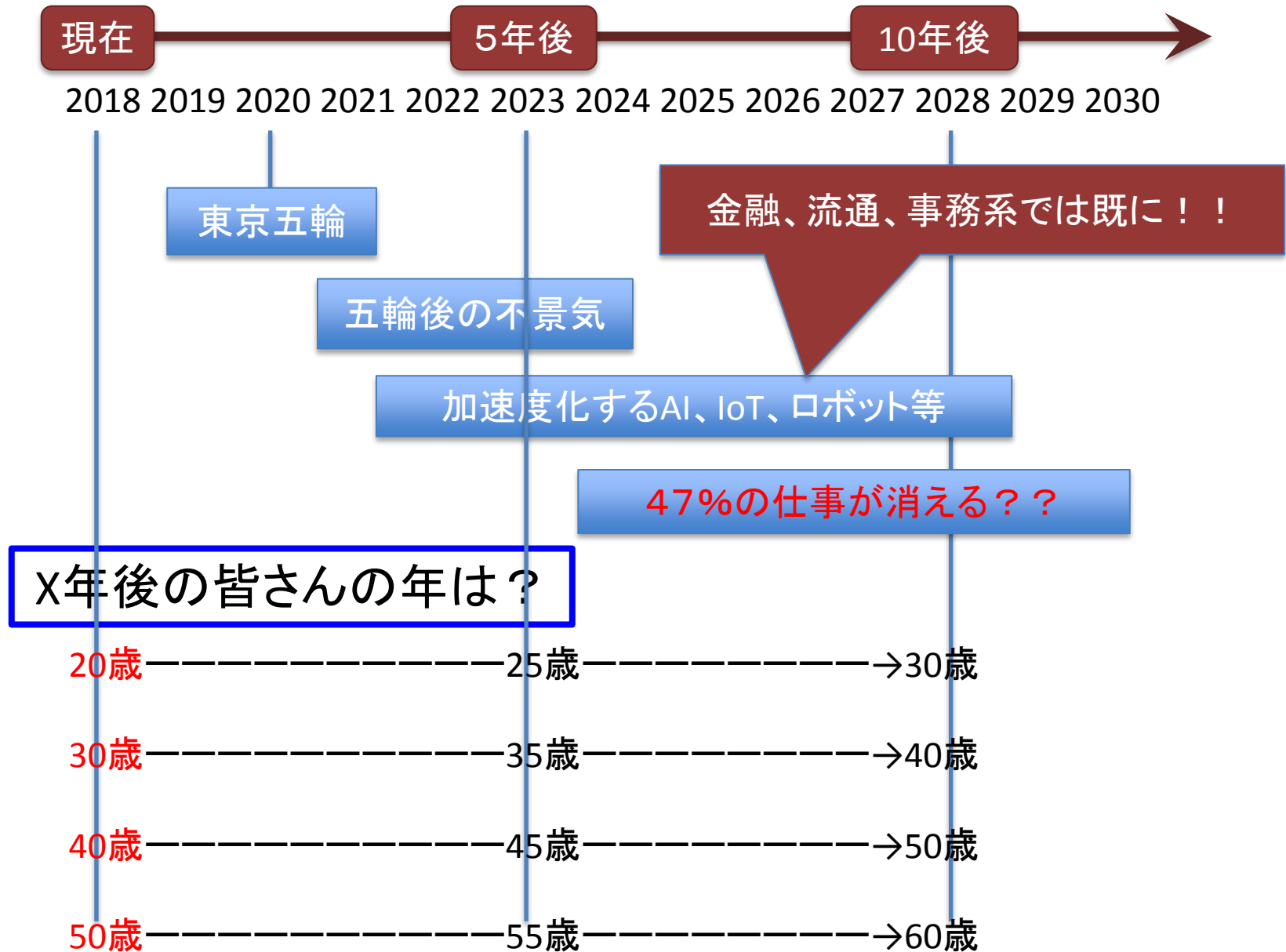
In a sustainable society, nature is not subject to systematically increasing....

1. ...concentrations of substances from the earth's crust (such as fossil CO₂, heavy metals and minerals)
2. ...concentrations of substances produced by society (such as antibiotics and endocrine disruptors)
3. ...degradation by physical means (such as deforestation and draining of groundwater tables).
4. And in that society there are no structural obstacles to people's health, influence, competence, impartiality and meaning.

持続可能な社会において、以下の事柄が体系的に増加することはない

- 1.地球の地殻からの物質の濃度(化石のCO₂、重金属、ミネラルなど)
- 2.人間社会が生産する物質(抗生物質や内分泌かく乱物質など)の濃度
- 3.物理的手段による劣化(森林伐採や地下水の過剰な利用)
- 4.このような社会では人々の健康、権利、能力、公平性、主張に構造上の障害がない(人々の必要不可欠なニーズが世界中で満たされている)

さて、これからの10年～20年は……



ご清聴有り難うございました！

皆さんの未来です。

来月までゆっくり考えてきて下さい！